

日曜参観のご案内



十一月二十日は日曜参観日です。各学年では人權教育授業に取り組みます。当日の取組む内容をご紹介します。

一年生 「はしのおおかみ」

一本橋を渡る動物たちを通して、はしのおおかみの心の変化していきます。「はしのおおかみ」の学習を通して、身近な人に目を向け、親切にすることの大切さを考えます。子どもたちが、友だちへの関わりを見つめ直し、クラスや学年の仲間としてのつながりを深めていってほしいと思っています。

二年生 「手やゆびで はなご」

人と人がつながったり、関係がくつられていく時に、ことばがそこには存在します。音声による話し言葉、文字による書き言葉などが使われます。そのほかに、手話や点字の表現方法を用いて、人と人のコミュニケーションが行われています。手話や点字を知ることから多くの人が語り合い、人と人の大きな出会いが始まり、障がい者理解が深まっていくきっかけになってほしいと願っています。

三年生 「地域の名人を紹介しよう」

私たちが暮らしている木島校区には、すてきな技を持った名人さんが多くいらっしゃいます。その名人さんに出会い、技の一部を紹介してもらいました。今日は、子どもたちが学んだことを発表します。そして、校区の方々のすばらしさを共感できたらと思います。この出会いを大切に、今後も地域とつながりを持てる子どもたちを目指します。

四年生 「育ちゆく わたしたち」

三年生では、命の誕生について学習しました。

四年生では、「育ちゆく わたしたち」の学習に取り組みます。日曜参観では、まず小さい頃と今の自分を比べます。そして、今の自分をしっかりと見つめることで、これからの自分の心や体の成長を知り、その変化を自然に受け入れ、今以上に命の大切さを感じてほしいと願っています。

五年生 「もくろしです！」

米づくりを経験した五年生は、お米は何一つ捨てる場所がないことを知りました。わら・もみがら・ぬかなど肥料になったり、形を変えて役立つものに使われます。子どもたちが大好きな牛肉も同じです。牛の命をいただいて、お肉・牛乳・皮など私たちの生活になくてはならないものが何種類もつくられます。それらをつくり出す仕事を見つめ、働く人々の苦労や喜びを感じ取れたらと願っています。

六年生 「修学旅行報告会」

今もなお戦争の傷跡が残るヒロシマへの修学旅行。戦争の悲惨さや平和の尊さを深く学習してきました。平和公園での碑巡りや、本川小学校・袋町小学校・旧日本銀行などの被爆建物見学を通して当時の様子を自分の目で見て学びました。また、被爆体験者の聞き取り、被爆体験記朗読会を通して、原爆の恐ろしさを心に刻みました。子どもたちが心で感じた平和の想いを歌や詩の朗読を交えながら発表します。

秋の校外学習

一年生

山中溪の「わんぱく王国」へ行ってきました。恐竜のローラーすべり台では、ガオーという鳴き声がする口の中へ...「おしりが痛い！」や「かゆいよー」と言いながらも何回も滑っている子どももいました。また落ち葉を集めたり、虫を見つけたら自然を楽しんでいる子どももいました。水間鉄道・JRではマナーを守り、静かに乗ることができました。楽しい思い出をたくさんつくった一日でした。

二年生

絶好の遠足日和の中、二年生百七名はみさき公園に行ってきました。電車園の中では、行きも帰りもマナーをしっかりと守ることができました。みさき公園では、グループ行動をしました。班のお友だちとはぐれて困っている子もいましたが、お互いに協力し声をしながらが無事に全員が集合場所に着きました。動物の様子をしっかりと観察することもできとてもいい遠足になりました。

三年生

三年生は、善兵衛ランドとやぶ果樹園に行ってきました。行きはグループに分かれてフィールドワークをしながら善兵衛ランドへ。お天気も良く、太陽のプロジェクトと黒点が観測できました。その後、お弁当を食べ、自由にみかん園内で活動しました。自分取って食べるみかんは格別なようで、何個もほおばる子どももいました。

四年生

秋の校外学習は、東大阪消防局防災学習センターとキッズプラザ大阪に行きました。防災学習センターでは、五つのグループに分かれ、防災学習ゾーンでの防災に関する基礎知識や防災体験ゾーンでの地震体験や煙の中での避難方法などを学習しました。子どもたちは学習を通して、災害に関する日頃の準備と心構えの大切さを知りました。また、キッズプラザ大阪ではグループ活動を通して、科学や国際文化などに触れることができました。

五年生

空模様心配でしたが天候に恵まれ、十月三十一日五年生は、まず堺市の大仙公園へ行き、自転車博物館サイクルセンターを見学したり、自転車の乗車体験をしました。普段町で見かけない自転車に乗るのは、とてもワクワクすることでした。

六年生

十月三十一日の金曜日、六年生は楽しみにしていたバイキング給食で、大好きなエビフライやヒレカツを、おなかいっぱいいただきました。普段は比較的少食なお友だちも、この日はかなり別人のように、何度もおかわりに席を立っていました。子どもたちからは、「またやってほしい！」という声がたくさんあがり、とても楽しいお昼のひとときを過ごすことができました。当日、頑張ってくれた給食委員さん、本当にお疲れ様でした。

